

今泉の湧水

昔ほどではありませんが、今泉の田宿川周辺は、今でもわき水の豊富なところ。昨年8月、川を愛する心を育てようと、たらい流し祭りが行われました。



富水の氷



大柵の滝

愛鷹山の中里登山口から須津川沿いに6キロほど登ると大柵の滝があります。落差は21メートルあり、ごうごうと水の流れる様子は、壮観です。

周辺には、キャンプ場やつり橋、遊歩道などが整備されています。

豪快に流れ落ちる滝から、静かにたたずむ池まで、水辺には人の心を和ませ、安らぎを与える力があります。
富士市は水の都。すばらしい景観の水辺や古い言い伝えの残る水辺がいくつもあまるまちはです。
今回は、皆さんの身近にある水辺を中心に紹介をします。ふるさとの水の恵みを皆さんで大切にしてください。



◀天間の天満宮、裏に水がわいている



◀ミマツボール跡地西のわき水

天間の湧水

天間沢遺跡に代表されるように、天間地区は古くから人の住んだところ。その理由の一つはわき水。現在でも水量は多くありませんが、いくつかの地点で水がわいています。昨年、鷹岡中学校の科学部は、この湧水の調査をし、県知事賞を受賞しました。

医王寺の池

医王寺は東比奈にあります。池は根方街道から北へ、山門に通じる道の両側にあり、わき出る清水と柳並木が醸し出す風情は、独特

の雰囲気があります。周りの人は、この池を大切にしており、いつもきれいな環境が保たれています。



永明寺の庭園



水の都富士にあって見事な庭園といえば、原田の永明寺の庭園です。溶岩の間からわき出る水が織りなす滝と、ツツジの植えられた岩山は、深い趣があります。

かがみ石



原田の老人ホーム鑑石園の南にあります。絶世の美女照天姫が、わき水の中にあるこの石に姿を映して見だしなみを整えたという伝説が伝わっています。

原田の

いぼとり不動さん

原田の永明寺の東側に、こんなとわき出る水を頭からかぶっている不動様があります。これは、いぼとり不動と呼ばれ、この水をかけてお参りをすると、いぼがとれると言われています。
昔、この近くに、いぼのたくさんできていた娘がいました。娘は何とかして自分の体のいぼをとりたい一心から、二十一の願いをかけて、毎日お参りをしました。
ちょうど二十一日目の朝、夢に不動様があらわれ、「この水をかけろ」と言いました。早速、不動様のところへ行って、自分の体に水をかけました。すると、どうでしょう。見る見るうちにいぼがとれ、大層きれいな娘となりました。（「おさなごに聞かせたい小さなまつり」から）

